

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名	瑞穂町
学校名	瑞穂町立 瑞穂第五小学校
1 事業目的	協議会名 瑞穂第五小学校芝生維持管理委員会

学校と保護者、地域住民、スポーツ団体が芝生の維持管理を連携・協働して行う仕組みづくりを推進することを通して、学校を中心とした地域のコミュニティをはぐくむとともに子供の心身の成長・発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

○「スポーツ旬間」「たてわり班遊び」、体育の授業、休み時間の遊び等、計画通り芝生を活用し、実施することができた。特に、「スポーツ旬間」を通して、体力作りの一環として、継続して体験や練習などをするよい機会になり、体力向上につながった。

○地域等関係機関との連携事業としては、昨年度から行われている『モルック大会』を今年度も実施することができ、地域の方々と児童との交流を行うことができた。

○芝生維持管理委員会では、年間を通し、裸地の解消、雑草の減少に取り組んだ。裸地については、冬芝のオーバーシードを行い、散水の回数を多めに行ったことで解消が進んだ。雑草については、十分な成果は見られなかった。委員会として、芝生の活用の推進と、維持管理を両立させる計画を作ることが来年度も引き続き必要である。

3 取組内容

- ①瑞穂第五小学校芝生維持管理委員会（①4/30 ②6/27 ③9/5 ④3/6(予定)）
【内容】状態・管理状況の確認、今後の維持管理、PTA活動としての取組、関連作業等）
- ②スポーツ旬間
体育委員の児童が教員と準備・片付けをし、スポーツに親しみを持つとともに、積極的に外遊びを続けていく態度を養う。
- ・1学期(5月20日～ 5月31日)「チャレンジスポーツテスト」
校庭芝生内に「ソフトボール投げ」コーナーを作り、体験、記録測定を行った。
 - ・2学期(11月19日～11月29日)「長縄チャレンジ」
休み時間に、「長縄チャレンジタイム」を作り、全校で、縄跳びに取り組んだ。
 - ・3学期(1月14日～1月14日)＊体育委員会で内容検討中
- ③全校たてわり班遊び集会(毎月1回程度 朝の時間 全校児童214名)
- ④以下の地域等関係企画
- ・モルック大会(12月14日 地域団体との連携交流)
 - ・サッカー教室(五小少年サッカークラブとの連携)



4 今後について

- 芝生に親しみ進んで体を動かす児童を育てる教育課程
 - ・スポーツ旬間での取り組みを継続する。
 - ・芝生を環境教育に活用する。
- 地域等関係機関との連携の継続
 - ・次年度以降も、地域等関係機関と連携しながら、地域コミュニティを育む実践を継続させること。
- 芝生維持管理委員会
 - ・芝刈り等の作業分担、また関係機関の人員も活用し維持管理を行う方策を検討する。
 - ・次年度も引き続き、裸地の解消、雑草の減少に向けた、管理工程の見直しを行う。